

令和2年度獨協埼玉高等学校・中学校事業活動収支内訳表

令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで

(単位：円)

科目	部門	獨協埼玉高等学校			獨協埼玉中学校			総額
		獨協埼玉高等学校	獨協埼玉中学校	獨協埼玉高等学校	獨協埼玉中学校	獨協埼玉高等学校	獨協埼玉中学校	
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	664,574,150	382,670,000			1,047,244,150		
	授業料	411,610,800	218,100,000			629,710,800		
	入学料	75,280,000	65,970,000			141,250,000		
	施設設備資金	106,610,010	59,160,000			165,770,010		
	維持費	71,073,340	39,440,000			110,513,340		
	手数料	13,223,500	31,920,000			45,143,500		
	入学検定料	12,525,000	31,920,000			44,445,000		
	証明手数料	698,500	0			698,500		
	寄付金	18,947,260	4,435,680			23,382,940		
	一般寄付金	17,476,000	4,200,000			21,676,000		
	現物寄付	1,471,260	235,680			1,706,940		
	経常費等補助金	306,280,850	99,530,000			405,810,850		
	国庫補助金	2,669,000	1,583,000			4,252,000		
	地方公共団体補助金	303,611,850	97,947,000			401,558,850		
	雑収入	84,985,210	1,263,569			86,248,779		
	施設設備利用料	2,186,801	979,939			3,166,740		
	退職金財団交付金収入	16,624,000	0			16,624,000		
	雑収入	66,174,409	283,630			66,458,039		
	教育活動収入計	1,088,010,970	519,819,249			1,607,830,219		
	教育活動収支	人件費	818,245,143	315,033,389			1,133,278,532	
教員人件費		613,836,198	246,342,612			860,178,810		
職員人件費		107,524,336	27,326,799			134,851,135		
退職給与引当金繰入額		96,884,609	41,363,978			138,248,587		
教育研究経費		195,778,344	80,159,466			275,937,810		
消耗品費		16,278,817	6,587,839			22,866,656		
光熱水費		15,465,933	7,703,196			23,169,129		
旅費交通費		1,860,866	690,064			2,550,930		
印刷製本費		6,946,676	4,181,775			11,128,451		
通信運搬費		4,667,550	921,992			5,589,542		
奨学費		108,000	0			108,000		
学生生徒諸費		6,760,982	1,699,943			8,460,925		
研修諸費		1,673,098	718,351			2,391,449		
修繕費		1,052,297	657,653			1,709,950		
業務委託費		57,718,419	17,777,415			75,495,834		
支払手数料		2,126,699	833,415			2,960,114		
損害保険料		603,498	301,749			905,247		
賃借料		7,832,130	4,255,706			12,087,836		
負担金		2,375,851	1,101,849			3,477,700		
行事費		1,320,570	528,106			1,848,676		
雑支出	7,171,480	4,920,000			12,091,480			
減価償却額	61,815,478	27,280,413			89,095,891			
教育活動支出計	1,088,010,970	519,819,249			1,607,830,219			
教育活動収支差額	38,076,477	106,089,319			144,165,796			
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	93,048	0			93,048		
	その他の受取利息・配当金	93,048	0			93,048		
教育活動外収入計	93,048	0			93,048			
教育活動外収支差額	93,048	0			93,048			
経常収支差額	38,169,525	106,089,319			144,258,844			
特別収入の部	その他の特別収入	800,000	297,000			1,097,000		
	現物寄付	800,000	297,000			1,097,000		
	特別収入計	800,000	297,000			1,097,000		
	資産処分差額	633,603	866,233			1,499,836		
	機器備品処分差額	1	0			1		
	図書処分差額	633,602	866,233			1,499,835		
	特別支出計	633,603	866,233			1,499,836		
	特別収支差額	166,397	△ 569,233			△ 402,836		
	基本金組入前当年度収支差額	38,335,922	105,520,086			143,856,008		
	基本金組入額合計	△ 17,286,902	△ 2,559,400			△ 19,846,302		
当年度収支差額	21,049,020	102,960,686			124,009,706			
事業活動収入計	1,088,904,018	520,116,249			1,609,020,267			
事業活動支出計	1,050,568,096	414,596,163			1,465,164,259			

[事業概要]

令和2年度事業名称	事業実績等
1. 教学関係	
1) 国際理解教育の推進及び外国語教育の充実 異文化体験を通じての国際人の育成 生徒の外国語力の向上	実施を予定していた姉妹校である Levin Intermediate School 校 (ニュージーランド) 及び Penola Catholic College 校 (オーストラリア) との交換留学、並びに San Rafael Dominican University 校 (アメリカ) における夏季語学研修やエンパワーメントプログラムについては、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止を余儀なくされました。中学2年での国内宿泊型アメリカン・サマー・キャンプについても、同様の理由で実施を見合わせましたが、代替プログラムとして、ネイティブ講師による宿泊を伴わない3日間の校内英語研修講座「スプリングイングリッシュ プログラム」を実施しました。「語学の獨協」の精神を受け継ぎ、使える英語、実践的な英語を身につけさせるために、英語に触れ、英語を使用する機会を増やすよう注力しました。また、上級段階では、英語で学ぶ機会を設けました。具体的には、中学1年から高校3年までの学年でネイティブ教員による授業を行い、20人以下の少人数としました。更に、中学3年での多読プログラム、高校1年での全員参加型のスピーチコンテストなど、運営方法にも工夫を加えつつ、英語関連イベントの実施、充実に注力しました。高校2年以上の上級レベルでは、英語を学習の手段とし、現代の諸問題を英語で学ぶ機会を設定しました。これは、ネイティブ教員が中心になって、すべて英語で行いました。どの学年でも、英語の指導に当たっては、読む・書く・聞く・話すの4つの技能を総合的に伸ばすことを目指しました。そのため、英検、GTEC、TOEICなどの外部試験の受験を積極的に進めました。なお、大学入試における民間英語試験の導入は延期となっていますが、ネイティブ教員担当による「話す・書く」中心の発信型英語授業を少人数授業(クラスを2分割)にて実施、継続しました。高校では、従来通り、ドイツ語の授業の提供を継続しました。
2) 自己点検評価とFD活動の推進 授業の質的向上	PDCAサイクルを通じて授業の向上を図るため、年度当初にシラバスを作成し、各授業の目標、教材、指導方法、進度等を明確にし、授業を行いました。2学期末に予定していた生徒による授業アンケートは見合わせました。
3) 自習環境の整備 自学自習の促進	日常的な家庭学習を促す施策の一つとして、専用手帳を活用した勉強マラソンを継続しました。自らの家庭学習時間数を、学年・クラス平均時間数と対比できるようにすると共に、担任によるコメントをフィードバックし、学習に対するモチベーションの維持・向上に注力しました。自学自習力の向上等を目的とした高校2年の希望者を対象とした合宿によるサマーセミナー(3日間)は、実施を見合わせました。
4) 環境教育 壁面の緑化および ビオトープの維持・整備	オカワカメによる中学棟の壁面緑化を継続し、ビオトープの維持・整備を行いました。